

# プロフィール

2026 年 5 月現在

氏名：高野 一彦 (TAKANO Kazuhiko)

現職：関西大学 社会安全学部長、大学院社会安全研究科長、教授・博士(法学)

専門：英米比較法(情報法、企業関係法)、コンプライアンス論、クライシスマネジメント論、  
企業の社会的責任論

略歴：

2010 年 関西大学 社会安全学部・大学院社会安全研究科 准教授、2012 年 教授、2014～16 年 副学部長を  
経て、2024 年 10 月より学部長・研究科長を務める

学会・研究団体の役員等：

日本経営倫理学会 会長、経営倫理実践研究センター(BERC) 理事・上席研究員、日本リスクマネジメント学会  
理事、SRM 学会 理事、情報ネットワーク法学会 監事、情報法制研究所 参与、日本 DPO 協会 顧問など

社会的活動：

アデランス 社外取締役、JR 西日本 グループリスクマネジメント委員会 社外委員・アドバイザー、NEXCO 西日  
本 コンプライアンス委員会 委員、久米設計 経営監査委員会 委員長、タカラトミー 企業倫理・コンプライア  
ンス アドバイザー、JR 西日本不動産開発 ガバナンス委員会 アドバイザー、ベネッセこども基金 評議員、ベネッ  
セ教育総合研究所 研究倫理委員会 委員長、神戸市 行政データ利活用アドバイザーなど

歴任(過去の主な兼任)：

関西電力 経営監査委員会 委員(2014～22 年)、中外製薬 アドバイザリーコミッティ委員(2016～23 年)、神戸  
市 個人情報保護審議会 委員(2016～23 年)、神戸市 行政データの利活用に関する有識者会議 委員(2022  
～24 年)、経済産業省 製品安全広報検討委員会 委員長、情報ネットワーク法学会 ネット社会法務研究会 初  
代主査、日本経営倫理学会 クライシスマネジメント研究部会 初代主査などを歴任

受賞

2008 年、日本リスクマネジメント学会優秀著作賞受賞

2013～16 年、客員教授を務めた NUCB(MBA)で、4 年連続『ティーチング・アワード』を受賞

主要著書：

高野一彦『企業人のためのコンプライアンスリスク マネジメント』(PHP 研究所、2025 年)

日本経営倫理学会編『経営倫理入門 -サステナビリティ経営を目指して-』(文真堂、2023 年)

関西大学社会安全学部編『検証 COVID-19 災害』(ミネルヴァ書房、2022 年)

関西大学社会安全学部編『リスク管理のための社会安全学』(ミネルヴァ書房、2015 年)

堀部政男編著『プライバシー・個人情報保護の新課題』(商事法務、2010 年)

高野一彦『情報法コンプライアンスと内部統制第 2 版』(ファーストプレス、2008 年)など多数。